

4. みんなのスポーツ&秋まつり

高齢化が進むこの染地小地区。

核家族で子育てをしているお父さん、お母さん。どうしたらお互いに手を取り合うことができるようになるか考え、みんなが顔見知りになれるような場所を提供したいと思い企画し開催された、みんなのおまつり第二弾！！

今回は「みんなのスポーツ&秋まつり」として染地小地区協議会、開放委員会、Nicotto がコラボし、令和6年10月20日（日）10時～14時 染地小学校でおまつりを開催しました。

当日はたくさんの方々にご来場いただき、スポーツを楽しむ方、イベントの一部のシャボン玉を楽しむ方、ワークショップを楽しむ方、色々な方々に楽しんでいただくことができました！

また、当日は調布子育て応援サイトの「コサイト」の方々が取材に来てくださり、賑わっている様子をお伝えすることができました！今は様々な団体とコラボして多世代でこの染地小地区を盛り上げていこうと、試行錯誤しているところです。

みんなのおまつりに引きつづき大成功に終わった今回のお祭り！これからもつづく大イベントの一つとなるように、色々企画します！！



子育て応援サイトの取材がありました！

いろいろ盛り上がり染地をみんなで一緒に住みやすい街 No.1 にしちゃいましょう！！

「Nicotto (ニコット)」とは・・・

染地地区で活動してる団体で主に多世代交流・居場所づくり・お祭り企画・運営・みんなの勉強会・子ども食堂・赤ちゃん食堂を展開しています。

代表は、多摩川住宅で子育て真っ最中の関久美子さんです。→こちらのQRコードより2024年秋まつりの動画をインスタグラムで紹介しています。ご覧ください。



Nicotto

Instagram



みんなお祭りが大好き！



そ め ち

染地小地区協議会だより

令和6年度

染地小地区協議会 活動報告

令和元年8月19日に調布市で17番目の地区協議会として『染地小地区協議会』が設立されて5年、新型コロナウイルス感染症のため活動が制限されましたが、昨年から合同防災訓練などの活動を再開しました。

以下のとおり、令和6年度の活動報告をいたします。



令和6年度の活動報告 ～新しい取り組み

1. スマートフォン教室

- 調布市の公式 LINE を登録してスマホで防災情報を受け取ろう

今年は、新しい試みとして、高齢者のための『スマートフォン教室』を始めました。

令和6年11月27日（水）と28日（木）の2日間、東京都住宅供給公社 多摩川住宅大集会所にて、スマホの基本使い方、LINE（ライン）を登録して操作の仕方などを、一人ひとり、丁寧に教わりました。「意外とかんたん！」「なるほど、このペンは便利だね」との声が上がり、参加された多くの高齢の方々がスマホを使えるようになりました。今後も活動を続けていきます。

皆さんもどうぞご参加ください。



スマホタッチペン他、便利な道具を用いて操作しました



協力 (株)まちづくりほとりと・東京慈恵会医科大学地域連携看護学実践研究センター・調布市社会福祉協議会・多摩川住宅口号棟自治会・ト号棟管理組合などの多くのボランティアの皆さん

【調布市 LINE 公式アカウント】ともだち登録でつながると、防犯・災害情報をラインで受け取ることができ、他にも市窓口混雑状況、イベントのお知らせなどの調布市の情報を知ることができます。
※詳しくは調布市のホームページをご覧ください。

調布市のライン公式アカウント



QRコード

令和6年度の活動報告

2. 地域合同防災訓練

令和6年11月24日(日) 9時30分～11時30分

染地小学校グラウンドにて、合同防災訓練を行いました。

「初期消火訓練」・「応急救護訓練」・「避難訓練(煙ハウス)」・「非常用トイレの使い方」の4つのグループに分かれて随時行いました。当日は天候にも恵まれ、調布消防署、調布市消防団6分団等の皆様のご協力により、無事行うことができました。

訓練終了後、お土産(アルファ米・クラッカー・非常用飲料水・簡易トイレ)が配られました。当日の参加人数は、合計180名でした。皆さん、ありがとうございました。



消防車にも乗りました！



煙の中では口・鼻を覆って低い姿勢で避難！



AEDの使い方をわかりやすく教えていただきました。

災害から命を守る！



あわてず落ち着いて！



令和6年度の活動報告

3. 防災講演会を開催

「大災害がいつ起きてもおかしくない」と言われる中、大切な家族や自分を守るための準備は整っていますか？

令和7年2月16日(日) 14時～15時30分

東京都住宅供給公社 多摩川住宅大集会所

染地地域の特性や課題を反映した「あなたのまちの防災」のセミナーが開催されました。防災アドバイザーの久保井千勢さんを講師にむかえ、「集合住宅の被害特性や家具転倒・落下防止対策、在宅避難、日常備蓄、ゴミ・トイレ対策、浸水リスクなど」集合住宅にお住まいの方がまず行うべき備えをチェックし、更に掘り下げたお話を伺いました。当日の参加者は40名でした。



防災アドバイザーの
久保井千勢さん



正確な情報を知るには、
どこを見れば良い？

日頃よりチェックをしておき
ましょう！



家具の転倒・落下防止対策は
できていますか？



災害時はトイレは使用不可です。
簡易トイレは準備していますか？



地震



日頃から家族と避難場所の確認をしておきましょう！



備蓄品の消費期限は
切れていませんか？